

放送部門参加要項

1 目的

- (1) 全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。
- (2) 作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめ直す。
- (3) 美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現のすばらしさを再認識する。

2 日時

平成 29 年 8 月 3 日（木） 9:00～18:30（予定）

平成 29 年 8 月 4 日（金） 9:00～18:00（予定）

3 会場

会場名	日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）
所在地	〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘三丁目 27-5
連絡先	TEL 022-276-2110 FAX 022-276-2108
HP アドレス	http://www.sendaiycc.jp/

4 参加資格

全国高等学校総合文化祭開催基準規程第 10 条に基づき、参加資格を有する者とします。

5 参加校推薦書

各都道府県の高等学校（芸術）文化連盟の指示に従ってください。

6 参加負担金

アナウンス・朗読部門は発表生徒 1 人につき 1,000 円、AP・VM 部門は 1 作品につき 1,000 円とします。

なお、納入方法等については、平成 29 年 3 月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

7 著作権等について

- (1) 著作権に関する権利者の許諾が必要な場合は、出演団体で所定の手続きを行ってください。万が一問題が生じた場合には、全て当該校の責任において解決してください。
- (2) 発表等にかかる著作権隣接権は全国高等学校文化連盟に帰属するものとします。
- (3) 参加者等の肖像を、記録集の作成、DVD ディスクまたは Blu-ray ディスク等の映像記録媒体の作成、ホームページ等の掲載等に活用することがありますので、あらかじめご了承ください。

8 部門、発表者、出品数及び出品基準

部門	出品基準	発表者 出品数
アナウンス部門	<p>(1)郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。</p> <p>(2)発表時間は、学校名・氏名を含めて1分30秒以内とします。（学校名・氏名は最初に読んで下さい。）</p> <p>(3)デジタル静止画像を併用することができます。</p> <p>(4)デジタル静止画像の投影は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。</p> <p>(5)BGMは使用できません。</p>	
朗読部門	<p>(1)郷土（所属する学校のある都道府県内）にゆかりのある作家の作品、または郷土にゆかりのある作品の中から原文のままを一部選んで原稿とし、発表してください。</p> <p>(2)発表時間は、学校名・氏名・作者名及び作品名を含めて2分以内とします。（学校名・氏名・作者名及び作品名は最初に読んで下さい。）</p> <p>(3)効果音やBGMを併用することができます。</p> <p>(4)音声の再生と音量調節は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。</p> <p>(5)デジタル静止画像は使用できません。</p>	各部門 3名
オーディオ・ピクチャー（AP）部門	<p>(1)郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問いません。</p> <p>(2)ステレオ音声を主とし、デジタル静止画像（25画像以内）を併用する作品とします。</p> <p>(3)発表時間は5分以内とします。</p> <p>(4)デジタル静止画像の投影は、発表校で行ってください。</p>	1作品
ビデオメッセージ（VM）部門	<p>(1)郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。</p> <p>(2)自校オリジナルのビデオ作品とします。</p> <p>(3)発表時間は5分以内とします。</p> <p>(4)作品の再生は、開催県が行います。</p>	2作品

※発表者・出品数は、開催県については、それぞれの部門について2倍まで可とします。

9 規格

部門	出品基準
アナウンス部門	<p>(1) デジタル静止画像は、JPEG 形式で5画像以内とし、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとします。</p> <p>(2) 静止画像のサイズは、XGA (1024×768 ピクセル) としてください。</p> <p>(3) デジタル静止画像のデータは、CD-R により提出してください。</p>
朗読部門	<p>(1) 効果音やBGMは、1作品分を再生順に録音してください。</p> <p>(2) 録音したデータは、CD-R (音楽CD形式) により提出してください。</p>
オーディオ・ピクチャー (AP) 部門	<p>(1) CD-R によるステレオ音声と JPEG 形式のデジタル静止画像 (25 画像以内、総容量 100MB 以内) を併用する作品とします。</p> <p>(2) 音声は、CD-R (音楽CD形式) に1作品分を1トラックに録音してください。</p> <p>(3) デジタル静止画像は、JPEG 形式で25画像以内としてください。なお、パソコンからビデオプロジェクター1台を使用して投影するものとします。</p> <p>(4) 静止画像のサイズは、WXGA (1366×768 ピクセル) または XGA (1024×768 ピクセル) としてください。</p> <p>(5) 音声データ及びデジタル静止画像のデータは、それぞれ別の CD-R で提出してください。</p>
ビデオメッセージ (VM) 部門	<p>(1) 作品は、DVD-R (DVD-Video 形式、NTSC、アスペクト比 4:3 または 16:9) に録画して提出してください。なお、BD-R (片面一層のみ記録、最大記録容量 25GB) による提出も可とします。双方とも、市販の家庭用 DVD プレーヤーまたは BD プレーヤーで再生できることを確認してください。</p> <p>※2008 年 3 月までのパナソニック ブルーレイレコーダーで録画するときは、再生互換性に十分留意してください。</p> <p>(2) 作品本編の前後に 10 秒間の静止画によるテストパターン (形式は自由) を録画してください。</p>

10 留意事項

各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とします。

11 発表順

- (1) 広島大会の理事会において抽選を行い、開催県以外の都道府県 46 + 開催県 2 の合計 48 エントリーを、部門ごとに 6 エントリーずつ 8 つのグループに分けます。
- (2) グループ分けにおいて、運営上必要がある場合にグループの変更を開催県が依頼することがあります。
- (3) 各グループ内の発表順は、抽選結果に基づき各県に割り当てますので、部門別参加申し込みの際に各都道府県放送専門部事務局で入力してください。

12 審査講評及び表彰

- (1) 審査及び講評は、開催県で委嘱した審査員により行います。
- (2) 各グループ (AP 部門は 2 グループごと) 内の部門ごとの順位をポイント化し、最も高い合計点の発表・作品に優秀賞を授与します。また、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に特別賞を授与します。
- (3) (2) のポイントを全部門で合計し、合計点が 1 位の都道府県に対して文部科学大臣賞を、2 位の都道府県に対して文化庁長官賞を授与します。
- (4) 講評会及び表彰式は、閉会式に先立って行います。

13 リハーサル及び生徒交流会

行事名	日時	場所	内容
リハーサル	平成 29 年 8 月 2 日 (水) 12:30～ (予定)	日立システムズ ホール仙台	オーディオ・ピクチャー (AP) 部門 のみ、希望校について実施します。
生徒交流会	平成 29 年 8 月 4 日 (金) 16:15～17:00 (予定)		未定

14 関係会議

次のとおり放送専門部関係会議を行います。

名称	日程	時間 (予定)	場所
6 県会議	平成 29 年 8 月 2 日 (水)	13:00～14:30	日立システムズホール仙台
常任理事会		14:30～16:00	
理事会		16:00～17:30	

15 作品及び番組進行表の提出

都道府県単位で一括して送付してください。

16 その他

詳細については、平成 29 年 3 月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

17 問い合わせ先

	放送部門事務局	実行委員会事務局
所在地	〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷一丁目 19	〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目 8-1
名称	宮城県仙台第三高等学校内 放送部門代表委員 安住 琢 <small>あずみ たく</small>	宮城県教育庁全国高校総合文化祭推進室内 第 41 回全国高等学校総合文化祭 宮城県実行委員会事務局
連絡先	TEL 022-251-1246 FAX 022-251-1247 E-mail housou@miyagi-soubun.jp	TEL 022-211-3878 FAX 022-211-3829 E-mail miyagisoubun2017@pref.miyagi.jp
その他	大会公式ホームページ http://www.miyagi-soubun.jp/ 大会に関する情報を掲載しますので、定期的に確認いただきますようお願いいたします。	